

インマヌエル中目黒キリスト教会 2018年3月18日第二礼拝

ヨハネの手紙からのメッセージ（最終回）

「善を見習う幸い」

ヨハネの手紙第三
5節～15節

梅田昇牧師

聖書朗読

新約聖書

ヨハネの手紙第 3

5 節 ~ 15 節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています

第二版の聖書は 434 ページ

第三版の聖書は 473 ページ

5 愛する者よ。あなたが、旅をしているあの兄弟たちのために行っているいろいろなことは、真実な行いです。

6 彼らは教会の集まりでああなたの愛についてあかししました。あなたが神にふさわしいしかたで彼らを次の旅に送り出してくれるなら、それはりっぱなことです。

7 彼らは御名のために出て行きました。異邦人からは何も受けていません。

8 ですから、私たちはこのような人々をも

てなすべきです。そうすれば、私たちは真理のために彼らの同労者となれるのです。

9 私は教会に対して少しばかり書き送ったのですが、彼らの中でかしらになりたがっているデオテレペスが、私たちの言うことを聞き入れません。

10 それで、私が行ったら、彼のしている行為を取り上げるつもりです。彼は意地悪いことばで私たちをののしり、それでもあきたらずに、自分が兄弟たちを受け

入れないばかりか、受け入れたいと思う人々の邪魔をし、教会から追い出しているのです。

11 愛する者よ。悪を見ならわなないで、善を見ならいなさい。善を行う者は神から出た者であり、悪を行う者は神を見たことのない者です。

12 デメテリオはみなの人からも、また真理そのものからも証言されています。私たちも証言します。私たちの証言が真実であることは、あなたも知っているところ

るです。

- 13 あなたに書き送りたいことがたくさんありましたが、筆と墨でしたくはありません。
- 14 間もなくあなたに会いたいと思います。そして顔を合わせて話し合いましょう。
- 15 平安があなたにありますように。友人たちが、あなたによろしくと言っています。そちらの友人たちひとりひとりによろしく言ってください。

説教

ヨハネの手紙からのメッセージ（最終回）

「善を見習う幸い」

ヨハネの手紙第三 5節～15節

梅田昇牧師



< 年度末を迎えて >

大きな変化の中を通過しようとしておられる方々がありますが、変わらない主キリストを見上げる者でありたい。



< ヨハネの手紙第三 >

- ・ ガイオに書き送った手紙
- ・ 3人の個人名(ガイオ,デオテレペス,デメテリオ)
- ・ 結論的勧告(11節)

11節を中心に、「善をみならう幸い」という題で、みことばを語りたい。

・ ガイオの模範（愛ともてなし）

まず、第一に、ガイオの模範に心を向けたい。

A . 巡回教師をもてなすガイオ 5節

B . 宣教のために巡回教師を送り出す
ガイオ 6節

C . 真理のための同労者
8節



・デオテレペスへの警戒(悪い模範)

第二に、デオテレペスの悪い例に対して、警戒の言葉を与えている(9節)

A．頭になりたがっている人物

9節：利己主義

B．人をののしり、攻撃する人物

10節：意地悪

C．謙遜に人に耳を傾けない
高慢な人物(10節)



・デメテリオの模範(良い評判)

第三に、デメテリオは良い評判を立てていたのである。

A．人々の良き証言（12節）

B．真理の証言（12節）

C．ヨハネたちの証言（12節）



終わりに（結論）

私たちの周りには、良い模範と悪い模範がある。

悪い模範に倣わないように注意したい

良い模範を見たら、積極的に習いたい

最高の模範は主キリストご自身

（ヘブル13章7節～8節）

最高の模範である主キリストを見上げながら、日々の生活を歩ませて頂こうではないか。